

● 注意書き

【安全対策】

すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
 使用前に取扱説明書入手すること。
 適切な保護具を着用すること。
 換気の良い場所でのみ使用して下さい。

【応急措置】

吸引した場合 新鮮な空気の場所に移動し、身体を休ませる。

皮膚に付着した場合 直ぐにシャワーを浴びて、汚染された服を脱ぐこと。

眼に入った場合 十分な水で10分間洗うこと。

飲み込んだ場合 口を水でゆすいで少量の飲み水を与えること。
 意識不明の患者の口に、水を与えないこと。
 吐き気を促さないこと。直ぐに医師の診断を受けること。

【保管】

酸化剤を遠ざけて保管すること。大量に保管する際、温度を25以上に保つこと。
 もし、25℃以上に保てず、凍ってしまった際は温度を上げること。

【廃棄】

認定を受けた廃棄物処理業者に依頼をすること。
 地方自治体、条令、法令の指示に従う事。

分類	内容
区分1~4	数字が小さい方が危険・有害性が高い。1(危険)>4(比較的安全)
区分に該当しない	数字で表示される区分より安全性が高い。
分類できない	分類に有効なデータが無く、有害なのか安全なのか、分からない。
分類対象外	この項目には無関係な製品。例えば、固体の製品では「自然発火性液体」の項目で、分類対象外になる。

項目3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別
 化学名又は一般名
 慣用名・別名

工業純品
 ヘキシルシナミックアルデヒド
 ALPHA Trans HEXYL CINNAMALDEHYDE
 OCTANAL, 2-(PHENYLMETHYLENE)-, (2E)
 (E)-2-BENZYLIDENEOCTANAL
 (E)-2-HEXYL-3-PHENYL-2-PROPENAL

化学物質を特定できる一般的な番号
 CAS番号

165184-98-5

注釈: 上記のCAS番号と名称はEU専用の主な異性体としての物です。
 その他の世界各国においては、下記の異性体混合物のCAS番号で、ヘキシルシナミックアルデヒドとなります。

異性体混合物のCAS番号
 REACH登録番号

101-86-0
 01-2119533092-50-0003

成分及び濃度又は濃度範囲(含有率)
 官報公示整理番号(化審法、安衛法)

>93%
 既存化学物質 3-2657
 C6H5CH=C(CHO)C6H13
 216.33

組成
 分子量

GHS分類に寄与する成分

Ingredient Name	CAS No.	EC No.	Content (%)	備考
(E)-2-benzylideneoctanal	165184-98-5	639-566-4	<95	
(Z)-2-benzylideneoctanal	364364-06-7	N/A	<4.8	
2-tert-butylhydroquinone	1948-33-0	217-752-2	0.2	安定剤

▲ 項目4 応急処置

いずれの場合も医師の診断を受けること。

吸引した場合	新鮮な空気の場所に移動し、身体を休ませる。 被災した人を新鮮な空気の場所に移動させて、呼吸のしやすい姿勢で暖かくして休ませる。 呼吸の気道を楽にして、ベルト、ネクタイを緩めておくこと。 呼吸困難の場合、酸素呼吸器を与える。 回復体位を取り、呼吸を楽にできるようにすること。
皮膚に付着した場合	直ぐにシャワーを浴びて、汚染された服を脱ぐこと。 感作(アレルギー)症状が強くなる場合、暴露をしないようにすること。 水や石けんで洗うこと。症状が悪化する場合、医師の診断を受けること。
眼に入った場合	十分な水で10分間洗うこと。
飲み込んだ場合	口を水でゆすいで少量の飲み水を与えること。 入れ歯があるなら外しておく。 飲み水を少量与えること。 吐き気を催す場合、無理の飲み水を飲ませないこと。 吐き気を催す場合、頭の位置を低くしておく。 頭を高くして嘔吐をすると肺に入る恐れがある。 意識不明の被災者の口に、水を与えないこと。 体を横にして回復体位で休ませること。 吐き気を促さないこと。直ぐに医師の診断を受けること。
その他	物質をそのまま曝露した場合、医師の診断を受けること。 医療従事者に本製品のデータシートを見せるか、患者にデータシートを持参させること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状
詳細な徴候及び症状は、項目11－有害性情報に記載する

吸引	長期に吸引すると呼吸器系に損傷を与えるおそれがある。
皮膚接触	皮膚に触れると、アレルギー反応が発生するおそれがある。 長期間の接触は皮膚の乾燥を引き起こすおそれがある。
飲み込む	アレルギー反応を引き起こすおそれがある。 胃の不調を引き起こす。長期吸引も同様のアレルギー反応を引き起こすおそれがある。
眼に入る	刺激を引き起こすおそれがある。
応急処置をする者の保護 医師に対する特別な注意事項	

項目5 火災時の措置
職場のあんぜんサイトから引用

消火剤	水噴霧、粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素を使用する。
使ってはならない消火剤	火災が周辺に広がる恐れがあるため、直接の棒状注水を避ける。
火災時の措置に関する 特有の危険有害性	火災等の場合は、毒性の強い分解生成物が発生する可能性がある。
特有の消火方法	火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。 延焼の恐れのないよう水スプレーで周囲のタンク、建物等の冷却をする。 消火活動は風上から行う。 火災場所の周辺には関係者以外の立ち入りを規制する。 危険でなければ火災区域から容器を移動する。
消火を行う者の保護	消火作業の際は、適切な自給式の呼吸器用保護具、 眼や皮膚を保護する防護服(耐熱性)を着用する。

項目6 漏出時の措置

人体に対する注意事項、
保護具及び緊急時措置

訓練を受けていない関係者以外立ち入り禁止とする。
保護具を着用していない人は漏出物に近寄らない。
耐化学品用オーバーオール
長靴、ブーツ
耐化学品用のPVCで出来た手袋
有機ガス用呼吸器

環境に対する注意事項

環境に漏出させないように気を付けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

項目8の安全保護具を着用すること。
可能なら零れた製品を回収すること。
作業時は風上で行い、吸い込まないようにすること。
零れた製品を砂か不活性物質に吸収させ、安全な場所に移す。
回収に使用したものを、密封した容器に移して処分すること。
製品が排水口に流れないように気を付けること。
排水口にソックスや排水防止具をつける。
回収後、十分な水で汚染された場所を洗うこと。

▲ 項目7 取扱い及び保管上の注意 取扱い

技術的対策
(局所排気、全体換気)

「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、
保護具を着用する。
「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体換気を行なう。

安全取扱注意事項

換気の良いところで行うこと。使用しない際は密閉した容器に保管すること。
十分に気を付けて取り扱う事。保管には元の容器を使用する事。
不使用時は、容器を密閉して保管すること。蒸気を大量に吸い込まないこと。
特に高速攪拌時には静電気の蓄積を避ける事(低電気伝導率は項目9を確認して下さい)
電気設備は電気装置の種類、温度帯、材料に適したものを使用する事。
(項目9を確認して下さい)
緊急シャワーと洗眼場が近くにあること。
移動と取扱い時は、化学反応が起きない、且つ乾燥した場所でおこなうこと。
直射日光を避けて保管すること。
ミスト、蒸気の発生を避けること。

接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

衛生対策

厳しく監視すること。容器は密閉すること。汚染された衣類は直ぐに脱ぐこと。
廃棄物を下水に流さないこと。
取扱い後は手を洗うこと。

保管

安全な保管条件

酸化剤を遠ざけて保管すること。大量に保管する際、温度を25以上に保つこと。
もし、25℃以上に保てず、凍ってしまった際は温度を上げること。
保管場所の法令条例を遵守した上での保管をすること。
保管容器は立てて保管すること。
保管容器が損傷しないようにすること。

近づけてはいけないもの 容器:316ステンレススチール
封:パーフロロエラストマー(Kalrez社製)
ガスケット:316ステンレススチールに支えられたグラファイト、もしくは、
ステンレスフリーのアラミド繊維複合材料
容器の保管は地方自治体、条例、法律に従うこと。

安全な保管保管包装材料 もし製品が凍ってしまった場合、(一部であれ、全部であれ)
容器全体をゆっくり温めること。そして、全体が解けたか確かめる。
再加熱はドラムヒーターか、室温をあげる方法が望ましいが、
物質の温度が40℃を超えないように注意すること。
適切な保護具については項目8を参照してください。

▲ 項目8 暴露防止及び保護措置

許容濃度等

日本産業衛生学会(2005年版) 未設定
ACGIH(2005年) 未設定

DNEL

推定無影響レベル

職場	吸引	長期	全体効果	0.078 mg/m ³
職場	吸引	短期	全体効果	6.28 mg/m ³
職場	経皮	長期	全体効果	18.2 mg/kg/day
職場	経皮	長期	全体効果	0.525 mg/cm ²
職場	経皮	短期	全体効果	0.525 mg/cm ²
一般	吸引	長期	全体効果	0.019 mg/m ³
一般	吸引	短期	全体効果	4.71 mg/m ³
一般	経皮	長期	全体効果	0.0787 mg/m ³
一般	経皮	長期	全体効果	0.0787 mg/m ³
一般	経皮	長期	全体効果	0.0787 mg/m ³
一般	経口	長期	全体効果	0.056 mg/kg/day

PNEC

無影響濃度

淡水	0.00126 mg/l
海水	0.126 mg/l
断続的放出	0.00247 mg/l
堆積物(淡水)	3.2 mg/kg
堆積物(海水)	0.064 mg/kg
STP	10 mg/l
土壌	0.398 mg/kg

設備対策

換気設備のない状態と、保護具無しで取り扱いをしないこと。

保護具

呼吸用保護具	通常使用の場合は不要ですが、曝露濃度や時間が長い場合、顔全体を覆う呼吸器を身に付けて下さい。 有機ガス用(GEN141)のフィルター付が望ましいです。
手の保護具	PVCで出来た手袋。化学物質に不浸透性の手袋
眼の保護具	眼全体を覆う眼の保護具(スキー用ゴーグルのような)
皮膚及び身体の保護具	通常の工業保護具を着用すること。

特別な注意事項

イギリス(HSE in EH40)、ヨーロッパ、アメリカで職場の曝露基準はないですが、
下記はDNELの情報です。

項目9 物理的及び化学的性質

物理的状态

液体
薄い黄色
臭い
フローラル

融点・凝固点

17.6℃

沸点又は初留点及び沸騰範囲

310.8℃

可燃性	非適合
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	データ無し
引火点	151°C(密閉)
自然発火点	235°C
分解温度	
pH	4~7 (1.62 mg/l)
動粘性率	
溶解度	
水中の溶解度20°C	1.6mg/L
n-オクタノール/水分配係数(Log値)	log Kow: 5.3
蒸気圧	0.068Pa(25°C) GEC104
密度及び/又は相対密度	0.95(20°C)~0.957
相対ガス密度	7.4(空気=1)
粒子特性	
その他のデータ	
臭いのしきい値	0.9mg/m3
粘度(粘性率)	11 cP@25°C
ヘンリーの法則	47Pa m3/mol(calc)
電気伝導	0.052µS/cm
Gas Group and Temperature Class	Group IIB Class T3
Log Octanol/Water Partition Coefficient	5.3 (measured)
分子量	216.33
訳者の注意書き	

Eternis Fine Chemcials UK のヘキシルシナミックアルデヒドは25°C~39°Cで保管して下さい。参考項目7。

● 項目10 安定性及び反応性

反応性	空気の無い状態で0°Cから175°Cまでは安定
化学的安定性	酸化剤と反応する。
危険有害反応可能性	空気に触れると、ゆっくり酸化する
避けるべき条件 (静電放電、衝撃、振動など)	直射日光
混触危険物質	酸化剤、火、熱
危険有害な分解生成物 その他	危険重合は無い。

★ 項目11 有害情報

急性毒性

曝露経路	試験方法	種	服用量	曝露時間	備考
LD50経口	OECD401	ラット	3100mg/kg		
LD50経皮	OECD402	ラビット	>3000mg/kg		死亡なし
LC50吸引	OECD403	ラット	>2.12mg/L		

皮膚腐食性/皮膚刺激性/呼吸器感作性又は皮膚感作性
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

曝露経路	試験方法	種	服用	曝露時間	備考
皮膚刺激	OECD404	ラビット	スコア 角膜0 虹彩0、結膜 0.33	0.5ml/4h	
眼刺激	OECD405	ラビット	スコア 角膜 0、虹彩0、 結膜発赤 0.33、結膜浮 腫 0 刺激無		
皮膚感作性	OECD429	マウス		100%	LLNA 感作

感作性とはアレルギーの事です。

生殖細胞変異原性

	試験方法	種	服用	曝露時間	備考
遺伝毒性 In vitro	OECD471		陰性		AMES テスト
遺伝毒性 In vivo	OECD476		陰性		
遺伝毒性 In vivo	OECD474		陰性		染色体異常

発がん性

データ無し

生殖毒性

曝露経路	試験方法	種	服用	曝露時間	備考
NOAEL 1世代 経口	OECD421	ラット	NOAEL 100mg/kg bw/day		

特定標的臓器毒性、単回曝露

データ無し

特定標的臓器毒性、反復曝露

曝露経路	試験方法	種	服用	曝露時間	備考
NOAEL 経口	OECD 408	ラット	150mg/kgbw/ day		
LOAEL 経皮	OECD 411	ラット	125mg/kgbw/ day		

LOAEL 最小毒性量

誤嚥有害性

データ無し

その他

眼に触れると
皮膚に触れると
吸引すると

わずかに刺激がある
刺激、赤みが起きる。感作性のおそれ
強い臭気があるため、健康に害があるほど吸引する可能性は低い

口には入ると
潜在的な慢性毒性の効果

データ無し
データ無し

項目12 環境毒性情報

生態毒性

曝露経路	試験方法	種	服用	曝露時間	備考
LC50	OECD203	魚	1.7mg/L 幾 何平均	96h	ファットヘッド ミノー
EC50	OECD202	大ミジンコ	0.247mg/L	48h	
NOEC	OECD201	藻	0.065mg/L	72h	
NOEC	OECD225	アブラック ワーム	32mg/L	28日	
NOEC	OECD201	無脊椎動物	0.069mg/L	21日	大ミジンコ

残留性・分解性

OECD301Fの試験では生態分解性は28日で97%であり、容易に分解される。

生態蓄積性

データ無し
分配係数 log Kow: 5.3

土壌中の移動性

水に解けない。
吸着脱着係数 土壌: Log Koc: 4.2@25°C OECD121

オゾン層への有害性
データ無し

他の有害影響
要約

▲ 項目13 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい破棄、又はリサイクルに関する情報

可能ならば回収する。不可能な場合、臭気が強い為、焼却処分を推奨する。

状態が良ければ、スチールドラムを洗浄後、スクラップ金属として再使用できる。
プラスチックIBCは臭気を残し易く、再利用に向かない。
洗浄後、細かく刻み、土に埋めること。
可能ならば、洗浄後にグラニュールとして再使用が出来る。

適切な温度での焼却処分が望ましい。認定を受けた廃棄物処理業者に依頼をすること。
地方自治体、条令、法令の指示に従う事。

項目14 輸送上の注意

国際規制

国連番号

3082

品名(国連輸送名)

Environmentally hazardous substance, liquid, n.o.s.
(Hexyl Cinnamic Aldehyde)

国連分類

9

(輸送における危険有害性クラス)

容器等級

Group III Minor Danger

海洋汚染物質

(該当・非該当)

MARPOL73/78附属書II及び

IBCコードによるばら積み輸送される液体物質

非該当

(該当・非該当)

輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策

国内規制がある場合の規制情報

消防法の規定に従うこと。

その他

応急措置指針番号

非該当

ADR/AIR/SEA CLASS No.

3

ADR HAZARD ID No.

90

SUBSIDIARY CLASS No.

Not Classified

HAZCHEM

3Z



LABEL/MARK FOR CONVEYANCE

(ENVIRONMENTAL MARK FOR ROAD/AIR - MARINE POLLUTANT SEA)

項目15 適用法令

該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

化管法

現状非該当。第一種指定化学物質 1-449(2023年4月1日以降は該当)

安衛法

2022年3月 通知表示対象物質 非該当

2025年4月 通知表示対象物質 該当

毒劇法

非該当

火薬類取締法

非該当

高压ガス保安法

該当なし

消防法

消防法 第2条危険物第4類第3石油類非水溶性液体(2,000L)

化審法

優先評価化学物質(法第2条第5項)

船舶安全法

非該当

航空法

非該当

バーゼル法

第2条特定有害廃棄物等(0.1%重量%以上含む物)

外為法

輸出令別表第2の35の2項(0.1%重量%以上含む廃棄物)

キャッチオール規制

その他の適用される法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

項目16 その他の情報

安全上重要であるが、これまでの項目名に直接関係しない情報
引用文献

オリジナルMSDS
独立行政法人 製品評価技術基盤機構 NITE
職場のあんぜんサイト
2016年版 16716の化学商品

その他

注意:

- ・危険有害性の評価はかならずしも十分ではないので、取扱いには十分注意して下さい。
- ・この製品安全データシートは、当社の製品を適切にご使用いただくために必要で、注意しなければならない事項を簡潔にまとめたもので、通常の実用を目的としたものではありません。
- ・本製品は、この製品安全データシートをご参照の上、使用者の責任において適正に取り扱ってください。
- ・ここに記載された内容は、現時点で入手できた情報やメーカー所有の知見によるものですが、これらのデータや評価は、いかなる保障もするものではありません。また法令の改正及び新しい知見に基づいて改訂されることがあります。

赤字	必須情報	★	リスクアセスメント必須事項
青字	可能なら記載する情報	●	ラベルに記載する情報
黒字	無くても良い情報	▲	安衛法ラベルの注意書きの項目
色分け	2019年改正JIS Z7252/Z7253		(但し、ラベルに全て載せる必要はない)